





市長	副市長	部長	次長	課長	主査	合議
						

第5回委員会の議事録（職員への聞取り）について報告します

会 議 顛 末 書







会議名	第5回 保健福祉部障がい福祉課事案調査委員会
日 時	令和5年5月22日（月）15時～15時20分
場 所	恵庭市役所 203議室
出席者	<p>【委員長】 広中総務部長 【副委員長】 池田総務部次長 【委員】 高橋明子課長（えにわっこ応援センター長）、加賀谷主査（生活環境課） 【事務局】 辰下課長、武田主査（職員課） 【事務局補助】 小山主査、鈴木（障がい福祉課）</p>
内 容	<p>1. 開会</p> <p>2. 議事</p> <p>（1）報告書（修正版）について</p> <p>＜広中委員長＞ これまでの状況について、事務局の障がい福祉課から宮永先生とのやり取り含めて報告してほしい。私からのたたき台を渡したところから願います。</p> <p>＜事務局補助＞ 広中委員長よりいただいたたたき台について各委員に確認をお願いすると同時に、宮永先生にも同じものを書面でお渡し、確認をお願いした。</p> <p>宮永先生からの回答は、内容的にはこれで良いということと、「e-ふらっと」と「総合相談所」の2点についての説明を注釈に入れてくださいとのことと、この報告書をもって全体像を把握できるようにしておいてほしいということであった。各委員からいただいた修正と、宮永先生から言われた注釈を含めて修正し、事務局の職員課を通して各委員へ渡している。</p> <p>＜広中委員長＞ 修正後のデータを確認いただいたと思うが、各委員から意見はあるか。</p> <p>＜高橋委員＞ 14ページの補足の最後にe-ふらっととの関係性や職員により対応が違うという部分は、これは調査をした結果、私達委員会はそう感じたということによいか。</p> <p>＜広中委員長＞ そのとおり。その当時、過去の事として書いている。</p> <p>＜広中委員長＞ 内容についてはよろしいか。修正版を正案化し、事務局の職員課から、調査委員会より提出を受けて市長に報告するという起案を作り、各委員と障がい福祉課、保健福祉部の合議を取ることとしたい。また、まだ訴状については届いていないようである。</p>

〈事務局補助〉

宮永先生からは、仮に第三者委員会を設置することになった場合、この調査委員会の報告書が重要な資料となりますというコメントをいただいた。

〈広中委員長〉

ではこれにて調査委員会を終了する。2ヶ月間、大変お疲れ様でございました。

3. 閉会

以 上